

| ボトックス®治療とは

○ボトックス®治療とは、主に脳卒中などの後遺症で筋の過緊張による手足のつっぱり(痙縮)に対して行う新しい治療法です。

○ボトックス®治療は、ボツリヌス菌が作り出すたんぱく質(ボツリヌス毒素)を成分とする「ボツリヌス毒素製剤」(ボトックス®)を筋肉内に注射することにより、痙縮の症状を抑える治療法です。

○ボトックス®を注射すると、筋肉のつっぱりをやわらげることができ、リハビリテーションがしやすくなります。また、日常生活の改善、関節変形の予防、介護の負担軽減、痙縮による痛みの緩和が期待できます。

当院では昨年より治療を開始しました。

